

電離則第2条第2項に該当する下水汚泥等がある下水処理場

(注) 以下の情報は、通達発出日において公表されている資料であり、今後、新たな情報が明らかになる可能性があるため、管内の下水処理場からの発表に注意すること。また、下水汚泥等を受け入れるセメント工場等については、福島県外のものもあることに留意すること。

福島県

施設名	所在市町村名	調査日	汚泥核種分析結果(Bq/kg)				備考
			Cs-134	Cs-137	Cs 合計	I-131	
県中浄化センター	郡山市	4月30日	13,000	13,400	26,400		汚泥
		4月30日	165,000	169,000	334,000		溶融スラグ
堀河町終末処理場	福島市	5月2日	158,000	168,000	326,000	5,440	
		5月4日	216,000	230,000	446,000	6,160	
横塚処理場	郡山市	5月3日	7,860	8,280	16,100	96	5月2日に採取した汚泥
		5月3日	3,720	3,940	7,660	69	4月25日に採取した汚泥
会津若松市浄化工場	会津若松市	5月3日	1,280	1,330	2,610	61	脱水直後の汚泥
		5月3日	8,500	9,230	17,700	298	原発事故以前から屋外で熟成中の汚泥でもみが入り
中部浄化センター	いわき市	5月3日	857	896	1,750	446	汚泥
			35,700	36,800	72,500	339	ばいじん(※)
			17,400	18,300	35,700	215	原発事故後に発生した燃え殻(※)
			ND	ND	ND	ND	原発事故前に発生した燃え殻(※)

※ いわき市内の4終末処理場(東部、北部、南部、中部)から発生する汚泥を焼却処理して発生したもの

栃木県

下水道施設名	試料採取日	試料名	Cs134, Cs137 合計 (Bq/kg)
下水道資源化工場 (宇都宮市 茂原)	5月2日	焼却灰	32,000

茨城県

下水処理場	採取日	試料名	放射能濃度 (Bq/kg)	
			放射性ヨウ素	放射性セシウム
那珂久慈浄化センター	5月3日	脱水汚泥	290	493
	5月3日	焼却灰	120	17,020